

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

パーパス

まだ見ぬところへ、まだ見ぬ明日へ。旅そのものを進化させ、知らない世界へお客さまをご案内する。



2 中長期の経営戦略

1. 地域共創事業の強化

中部山岳国立公園エリアで、クラブツーリズムと近畿日本ツーリストが連携し、上高地を中心にDMCとして包括的な観光サービスを提供。

3. グローバルネットワーク再構築

ヨーロッパ等での海外事業拠点設置を予定。海外からの送客強化を推進。

2. 訪日旅行事業の拡大

訪日外国人向けオンライン宿泊販売に注力。YOKOSO JAPAN TOURで世界中のお客さまにテーマのある旅を提供。

4. 高付加価値商品の拡充

仕入価格上昇に対応し、ビジネスクラスやチャータークルーズなど高付加価値商品を強化。



3 対処すべき課題

① 内部統制とコンプライアンス強化

- ・コンプライアンス改革諸施策を通じた内部統制システムの強化
- ・グループ全体の企業風土改革とコンプライアンス意識の涵養

② 事業ポートフォリオの多角化

- ・地域共創事業と訪日旅行事業を成長領域として定位し強化
- ・旅行事業の枠を超えた新規事業の創出

③ ユニバーサルツーリズムの推進

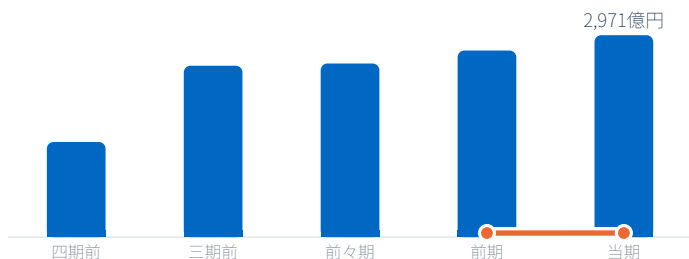
- ・重度障がいユーザーや介助者向けの観戦プラン提供
- ・誰もが旅を楽しめる社会の実現を目指す

面接で使えるポイント

- ・パーパス『まだ見ぬところへ、まだ見ぬ明日へ』の下、従来の旅行事業から地域共創事業や訪日旅行事業への拡大で…
- ・ロサンゼルスでのKNT-CT Foods設立など、旅行事業外で日本食を海外発信し…
- ・創立70周年を迎えた2013年からKNT-CTホールディングス体制で…

証券コード 9726

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
2,971億円営業利益率
2.0%財務健康度
36点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.5（当サイト算出の参考指標）

平均年収
655万円
サービス業内 176位/524社平均年齢
43.5歳
サービス業内 96位/527社平均勤続
18.0年
サービス業内 10位/527社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース＋一言

要するに

KNT-CTホールディングス株式会社の事業概要

…

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・連結売上高2,971億円の事業規模
- ・将来性評価は晴れ時々曇り
- ・平均勤続18.0年と定着率が高い

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

